

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 7年 3月 10日

事業所名 フレンズ東町

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	75%	25%	0%		・室内で死角がある為、注意しながら 支援に当たっている。
	②	職員の配置数は適切である	25%	75%	0%		・送迎で人が足りなくなる場合がある。 ・トイレ介助等で人手が足りない時 がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	75%	25%	0%		・その都度、扉をカーテンにしたり段 差をなくすよう工夫したりしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	75%	25%	0%		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	100%	0%	0%		・アンケートを実施して意見を元に会 議して振り返る。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	75%	25%	0%		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	25%	75%	0%		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	100%	0%	0%		
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	0%		・更新の度に課題(児童と保護者の ニーズ)を振り返り計画書を作成し ている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	50%	50%	0%		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	0%		・プログラムを下書きし職員と話し合 いながら決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	100%	0%	0%		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	50%	50%	0%		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	100%	0%	0%		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	50%	50%	0%		・当日ではないが、その都度打ち合 わせを行っている
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	50%	50%	0%		・当日ではないが、その都度打ち合 わせを行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	0%		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	100%	0%	0%		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	100%	0%	0%		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	100%	0%	0%		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	75%	25%	0%		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	50%	50%	0%		・受け入れていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	25%	75%	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	50%	25%	25%		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	75%	25%	0%		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	0%	25%	75%		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	0%	25%	75%		
保	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	100%	0%	0%		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	50%	50%	0%		
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等に関 して丁寧な説明を行っている	100%	0%	0%		・契約時に説明している。分からない 場合は個別に説明している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	0%		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	100%	0%	0%		・送迎時などに悩み事等を聞き助 言、支援をし心のケアに努めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	0%		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	0%		
	③⑤	個人情報に十分注意している	100%	0%	0%		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	0%		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	0%	100%		・ボランティアの受け入れ(高校生)を行っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%	0%		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	0%		・2カ月に1度、避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	0%		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	50%	50%	0%		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	0%		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	0%		

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 7年 3月 10日

事業所名 フレンズ東町 保護者等数(児童数)16人 回収数 11枚 割合 68.75%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	100%	0%	0%		
	②	職員の配置数や専門性は適切である	91%	9%	0%	・支援中の様子がわからないので、しらない。	・各部屋でのお子様の人数で職員の配置を行っております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	91%	9%	0%	・戸建てなので室内の段差は仕方がないと思う。	・扉をカーテンにしたり、段差をなくすように工夫しております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	100%	0%	0%		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	100%	0%	0%		・平日はなかなか時間が取れません。コロナやインフルエンザの流行で少なくなっておりますが徐々に外出の機会も増やしていこうと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	54%	36%	・障害のないお子さんとの交流は特に無くて良い・無理に一緒に活動しなくても良い	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	100%	0%	0%		・送迎時などに当日の状況を伝えていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	91%	9%	0%		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	9%	27%	45%	・開催はないごで参加できないと思いますし病気等の心配もあるのでなくてよい。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	92%	8%	0%	・わからない	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	100%	0%	0%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	92%	8%	0%	・フレンズだより楽しみにしています	・これからも子どもたちの活動の様子等、おたよりやホームページなどで発信していきます。
	⑭	個人情報に十分注意している	100%	0%	0%		
非常時等	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	91%	9%	0%	・紙面でいただいております ・確認していません。申し訳ございません。	・書面で配布しております。また追加の記載があった場合には再度、配布しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
の 対	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	91%	9%	0%		・2カ月に1度定期的に避難訓練を実施しています。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・休日きまった時間に出掛けることができ、また本人も楽しみにしているため夜不安になる事がほとんどなくなりました。4年生で大きく成長出来たことも、このことが大きいと感じています。 ・毎回「楽しかった！！」と帰ってきます。 ・帰宅後、放デイでの出来事を嬉しそうに話しています。ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様たちには楽しく「フレンズに行きたい！！」と思ってもらえるように工夫していきます。
	⑱	事業所の支援に満足している	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・とても感謝しています。 ・急な支援変更等に対応して頂き大変助かっています。ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。今後も宜しくお願い致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 7年 3月 10日

事業所名 フレズ東町

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	75%	25%		・室内で死角がある為、注意しながら支援にあ たっている。
	②	職員の配置数は適切である	25%	75%		・送迎で人が足りなくなる場合がある。 ・トイレ介助等で人手が足りない時がある。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%		・その都度、扉をカーテンにし たり段差をなくすよう工夫し たりしている。	・その都度、扉をカーテンにし たり段差をなくすよう工夫し たりしている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	50%	50%		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	75%	25%	・アンケート等を確認し業務改善につな がるようにしている。	・アンケート等を確認し業務改善につな がるようにしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	75%	25%		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	50%	50%		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%			・更新の度に課題(児童と保護者のニーズ)を 振り返り計画書を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	50%	50%		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	50%	50%		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	75%	25%			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	50%	50%			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	75%	25%			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%				
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	75%	25%		
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	50%	50%		
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				・受け入れをしていない。	
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		100%			
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%				
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		100%			
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		100%			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		100%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	75%			
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		100%		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		100%		
	非常時等の対	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認している	100%			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	100%			
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 している	100%			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	100%			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童 発達支援計画に記載している	100%			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 7年 3月 7日

事業所名 フレンズ東町 保護者等数(児童数)2人 回収数1人 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1					
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1					
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか			1			・月2～3度の少ない利用の中で食事の仕方、靴下の履き方など毎回トレーニングしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	1					・送迎の際などに、保護者 様の意見等を参考に共通 の理解をするようにしてい る。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	1					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか			1			・開催されていません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制が整備されているとともに、子ども や保護者に周知・説明され、相談や申入れを した際に迅速かつ適切に対応されているか	1					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	1					・送迎の際などに、保護 者様の意見等を参考に 共通の理解をするよう にしている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関 する自己評価の結果を子どもや保護者に対 して発信されているか	1					・おたよりやホームペー ジで情報を発信していま す。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1					
非常 時等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定した 訓練が実施されているか			1			・ご契約時にマニュアル をお渡ししています。ま た2ヶ月に1度避難訓練 を実施しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか				1		・2ヶ月に1度避難訓練 を実施しています。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	1					・今後も楽しめる活動を していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価
表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。